

Step

FOR THE NURSING



理事長あいさつ



2015年4月、昂会は開設以来30周年を迎えることとなりました。山あり谷ありの歴史を経て今日を迎えることができたのは従業員はじめ周囲に居住されている住民の皆様、広く言えば県民の皆様の応援によってたどってきた行程であると感謝しております。急性期病院の運営方針として先端医療の進歩をすべて受け入れるのではなく、導入前に慎重な検討と本院医師個々が技術の研鑽と経験とを積み重ね、本院での実行に当たってはその道の最高の医師たちの教えや指導の下に将来の指導者への道を歩んでもらいたい、これが私の切なる願いでございます。最後になりましたが、滋賀医科大学、京都大学、京都府立医科大学からの支援、ご指導のもと良き医療人の養成に一層励んでまいります。

医療法人社団昂会
理事長 **相馬 俊臣**

理念

思いやりと感性にあふれた医療で 地域社会の信頼に応えよう

【3つの信頼】

- 思いやりと感性にあふれた医療で患者様の信頼に応える病院
- 生命と健康への願いに応え地域の人々に信頼される病院
- お互いの個性を生かし、尊敬と協調の心で夢を共有し職員が信頼し合う病院

【スローガン】

迎える人々に笑顔と安らぎを、帰る人々に安心と希望を

【行動指針】

患者様には優しく、医療には厳しく、
患者様の権利と立場を尊びつつ、地域社会に貢献する

沿革

- 昭和60年 4月 日野町誘致病院として日野中央病院開設
- 平成 3年 4月 医療法人社団 日野記念病院設立
- 平成 7年 4月 日野町立介護老人保健施設リスタあすなる開設 運営を受託
- 平成 8年 4月 八日市西診療所開設
- 平成11年 5月 医療法人社団昂会 に名称変更し、医療法人社団昂会 日野記念病院に改名
訪問看護ステーションひの開設
- 平成12年10月 湖東記念病院開設
- 平成13年 3月 八日市西診療所閉院
- 平成16年12月 滋賀ガンマナイフセンター開設（湖東記念病院）
- 平成18年 4月 日野町立介護老人保健施設リスタあすなる 指定管理者
- 平成25年 4月 介護老人保健施設リスタあすなる 日野町より譲渡
7月 滋賀脊椎センター開設（日野記念病院）
- 平成26年 6月 心臓血管センター開設、脳神経外科センター開設（湖東記念病院）
- 平成27年 4月 東近江市立能登川病院 指定管理者

組織図

医療法人社団 昴 会

理事長 相馬俊臣

昴会本部



湖東記念病院

地域の病院、医院との連携を深め、住民の方々が安心して利用して頂ける病院づくりに努めています。

〒527-0134 滋賀県東近江市平松町2番地1
TEL (0749)45-5000 FAX (0749)45-5001
ホームページアドレス <http://www.koto-hp.jp/>



介護老人保健施設 リスタあすなろ

看護・介護・リハビリテーションなどの提供により、自立を支援し、家庭への復帰を目指す施設です。

〒529-1642 滋賀県蒲生郡日野町上野田246番地
TEL (0748)52-6000 FAX (0748)52-6003
ホームページアドレス http://www.subarukai.jp/cms_asunaro/



日野記念病院

各病医院と連携をとるとともに、22の診療科を標榜することにより、地域密着完結型医療を目指しております。

〒529-1642 滋賀県蒲生郡日野町上野田200-1
TEL (0748)53-1201 FAX (0748)53-1455
ホームページアドレス <http://www.hino-hp.jp/>



訪問看護ステーション ひの

住み慣れた地域で快適な療養生活が送れるよう、ご自宅に看護師がつかがい、看護ケアを提供いたします。

〒527-1601 滋賀県蒲生郡日野町大字松尾988-1
TEL (0748)52-8161 FAX (0748)52-8162
ホームページアドレス <http://www.subarukai.jp/sthino/>



東近江市立能登川病院

東近江市の西の玄関であるJR能登川駅から徒歩近く、古くから親しまれた病院として近隣の診療所、病院と連携し、地域密着型の医療に貢献します。

〒521-1223 滋賀県東近江市猪子町191
TEL (0748)42-1333 FAX (0748)42-6571
ホームページアドレス <http://notogawa-hp.siga.jp/>

ネットワーク



福利厚生

看護学生奨学金制度

看護師資格を目指し、勉強意欲があり、かつ心身ともに健康な方が対象。

諸費：月額50,000円
授業料：年間500,000円
(限度額)

詳しくは昴会本部までお尋ねください。

TEL. 0748-52-8073

寮・保育所

病院の近隣に全室個室の看護師寮を完備。いずれも快適な生活の場を提供しています。また、お子様のおられるナースも安心して看護に専念できるように、24時間保育を可能にする施設を整えています。



保育所

互助会

当会には互助会組織があり、納涼祭、忘年会、日帰り旅行など、さまざまな親睦活動を実施しています。



納涼祭



日帰り旅行

ツバメカフェ(日野記念病院) オープンカフェ(湖東記念病院) カフェ(東近江市立能登川病院)

職員の福利厚生を兼ねて、レストランや開放的なオープンカフェがあり、患者様や一般の方も利用することができます。



ツバメカフェ
(日野記念病院)



▲オープンカフェ
(湖東記念病院)



カフェ(東近江市立能登川病院)

サークル活動

現在、ゴルフ部と駅伝部、野球部が積極的に活動。かつてクラブでならしたメンバーも初めての仲間もいっしょになって練習。日頃の運動不足を解消するように、サークルを行っています。



←駅伝部
ゴルフ部

概要

平成23年4月にくび・腰など脊椎脊髄疾患の専門治療をおこなう診療科として、日野記念病院「脊椎センター」がオープンしました。平成25年にはさらに、新病棟・新しい手術室・最新の医療機器・外来リニューアルをとめない、医師その他の専門職をより充実させた「滋賀脊椎センター」と名称を改めて新たな一歩を踏み出しました。

「滋賀脊椎センター」は首から腰までせぼねの病気を診断・治療する専門的な施設です。取りあつかう疾患は多岐にわたりますが、比較的頻度の高いものとして、椎間板ヘルニア、脊柱管狭窄症、後縦靭帯骨化症、脊椎外傷、脊椎スポーツ障害、骨粗鬆症性脊椎骨折、側弯症や腰曲がりなどの脊柱変形、脊椎・脊髄腫瘍、腰椎分離症、腰椎すべり症、リュウマチ脊椎炎などがあります。

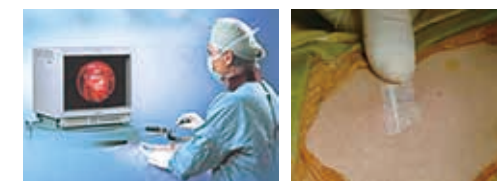
平成25年の増改築で35床のセンター専用病棟が新しく完成しました。滋賀脊椎センターのおかれるC病棟は脊椎脊髄疾患の治療のための専用病棟となっており、ここでは医師(専属常勤医師4名)・看護師・看護助手・医療秘書・理学療法士・薬剤師・地域医療連携等のスタッフが定期的に緊密な意見交換を行いながら仕事を行っています。このチームワークによる専門的診療とケアの結果は、入院患者様の高い評価と満足度として反響が返ってきています。



病棟の上階には全科共通の広いスペースを確保した新しい手術室3室が稼働しています。治療機器として、以前から使用してきたハイビジョン脊椎内視鏡・手術顕微鏡・術中自己血回収装置に加えて、新たに術中CT撮影装置・手術ナビゲーションシステム・術中脊髄電気モニタリング・最新型手術顕微鏡等が設置され、より精密で安全な手術を実施するのに役立っています。

内視鏡手術について

当センターは脊椎内視鏡下手術の認定施設です。



経皮的後弯矯正術 (BKP) について

「骨粗鬆症に起因した脊椎椎体骨折」に対して、経皮的後弯矯正術：BKPを当院でも導入しております。



センター外来には手術目的で紹介されてくる患者様が多いですが、センターの診療は手術ではありません。脊椎脊髄疾患の正確な診断を行い、まず最初に現代の標準的な治療方針と考え方を提示します。診断の結果、薬物治療や外来リハビリテーションなどの保存治療が適する患者様にはそれらを受けていただける施設を紹介いたします。神経ブロック治療に関しては、当センター外来において、水曜日に滋賀医科大学の麻酔ペインクリニック専門医が専門的診察と治療を行っています。手術の対象となる患者様はセンター病棟に入院していただき手術治療とリハビリテーションをおこないます。センター開設からの4年間に、医療連携のおかげをもちまして県内外から来られた約1,600名の患者様が脊椎脊髄手術を受けられ退院されました。

滋賀脊椎センターは、手術件数などの数字の上ですでに滋賀県内随一の脊椎脊髄病の専門センターとなっていますが、さらに質の高い治療とケアを提供できるよう、絶えず勉強と改善を行っています。また同時に、患者様へ医療サービスを提供するだけでなく、センターで働く職員がそれぞれにやりがいと自己実現とワークライフバランスを獲得できるよう支援していける職場をめざしています。

当院のあゆみ

- 昭和60年 4月 日野中央病院開設 (84床)
- 昭和62年 2月 救急病院に指定される
- 8月 第2期増改築工事完了 (120床)
- 平成 3年 4月 医療法人社団日野記念病院設立
- 5月 第3期増改築工事完了 (170床)
- 6月 透析センター開設
- 平成11年 5月 医療法人社団昂会に名称変更し、医療法人社団昂会日野記念病院に改名
- 10月 第4期増改築工事完了 (199床：一般150床、療養49床)
医療療養型病床開設
- 平成19年 9月 病床変更 (195床：一般146床、療養49床)
- 平成25年 7月 第5期増改築工事完了 (150床：一般110床、療養40床)
滋賀脊椎センター開設

標榜科目

- 内科
- 消化器内科
- 循環器内科
- 小児科
- 外科
- 乳腺外科
- 整形外科
- 形成外科
- 美容外科
- 脳神経外科
- 皮膚科
- 泌尿器科
- 婦人科
- 眼科
- 耳鼻咽喉科
- 放射線科
- 歯科
- 歯科口腔外科
- 麻酔科
- 病理診断科
- リハビリテーション科
- 救急科

特殊診療

- 滋賀脊椎センター (脊椎専門外来)
- 人工透析
- 人間ドック
- 肩こり・腰痛外来
- 関節外来
- ストーマ外来
- 緩和ケア外来
- 耳鼻科学童外来
- 小児 (慢性外来、内分泌外来、心臓外来、予防接種)
- 甲状腺外科外来

病床数

- 150床
 - 一般病床：110床
 - 療養型病床：40床

病院規模

- 主施設
 - 病院敷地面積：8,854㎡
 - 建築床面積：4,445.28㎡
 - (延べ床面積 10,296.56㎡)
- 附属施設
 - 駐車場
 - 看護師寮
 - 保育所

放射線科



当科では、頭頸部・体幹・四肢のCT・MRI読影の他、ドック・検診の読影、マンモグラフィの読影等の多岐に渡る画像診断と、肝腫瘍に対するTAE・RFA・PEIT、種々の経皮ドレナージ、シャントPTA、IVCフィルター、動注リザーバー植込み等のIVRを行っています。

特に、昨年、CT・MRI・マンモグラフィ・超音波は装置が一新され、最先端の診断・IVRが、可能となりました。このうちの、いくつかをご紹介します。

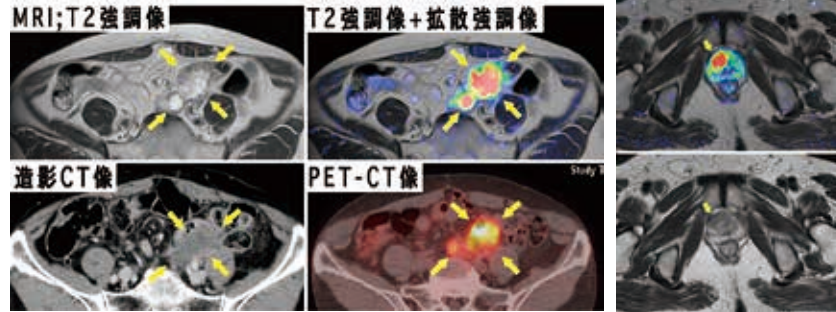
- ①大腸CT：大腸内視鏡より負担の軽い前処置で、造影剤も使用せず、肛門からの細い管での二酸化炭素の注入で、注腸造影類似的の像と、内視鏡類似的の像が得られます。検査中の腹満感も軽く、高齢者にも優しい検査で、現在、術前の患者様を中心に施行されています。

S状結腸癌症例；
大腸CTでは、1回の撮影の画像処理で、注腸造影と同等の像と、内視鏡と同等の像が、同時に得られている。



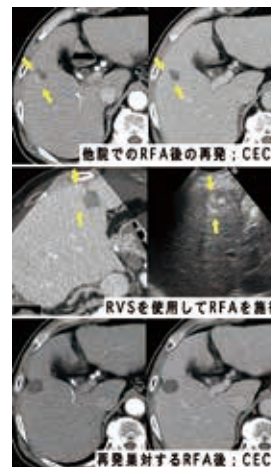
- ②MRI (拡散強調像)

腫瘍や炎症で高信号を呈する体幹部の拡散強調像 (DWIBS) を、T2強調像等の他の画像と画像処理にて合成し、PET-CT類似的の像を得る事ができ、消化器の癌や前立腺癌と、その転移について、局在診断や浸潤範囲の把握に威力を発揮しています。



- ③RVS：携帯電話等にも使用されているGPSを用いて、あらかじめ超音波装置に記憶させた、CTやMRIの像を、超音波像とリアルタイムに同期できる装置で、超音波プローブの、位置・向きに応じて、超音波像と同一断面のCT・MRI画像が同期して表示され、RFA (肝腫瘍に対するラジオ波治療) や、経皮ドレナージにおいて、難易度の高い患者様に対し、より安全・正確な治療が行えます。

原発性肝細胞癌症例；
他院でのRFA治療後の再発に対し、RVSを用いて、再発巣に重点を置いたRFAを施行。



この他にも、画像に関する、色々な最先端の処理がありますが、いずれも、当院ではルーチンとして施行しており、今後も、病院全体の診療レベルの向上に貢献していきたいと考えております。

消化器内科



近年、消化器疾患に対する治療は飛躍的に進歩し、治療に際しては様々な選択肢が選べるようになってきました。

胃や大腸などの消化管疾患では、ポリープなどの良性腫瘍はもちろんのこと、早期癌であれば内視鏡 (いわゆる胃カメラ・大腸カメラ) を使用しての切除も出来るようになりました。また、従来行われていた内視鏡的粘膜切除術 (EMR) では取り切れなかった大きさの病変も、内視鏡的粘膜下層剥離術 (ESD) という方法にて切除が出来るようになってきています。もちろん、全ての早期癌に対して内視鏡的治療が出来るわけではありませんが、技術・器具の進歩に伴い、その適応も徐々に拡大してきています。

また、胆道系疾患に関しても内科的治療の幅が広がってきています。例えば総胆管結石の内視鏡的治療に際しては、結石の大きさなどに制限がありましたが、乳頭を拡張するバルーンの開発により、かなり大きな結石まで内視鏡治療を行うことが可能になりました。また、膵臓疾患においても内視鏡を利用した検査・治療を行っております。



乳腺外科



乳がんは我が国において増加傾向にあり、女性の25人に1人がかかると言われています。30歳代から50歳代の女性の死亡原因の第一位となっています。乳がんにおいて大切なことは早期発見であり、早期に見つけて治療すれば完治できる可能性が高いがんです。

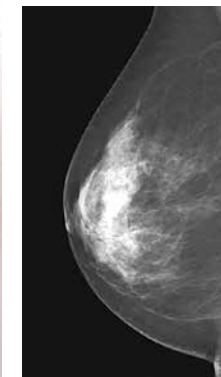
乳腺外科医による乳癌検診の二次精密検査、乳腺の良性腫瘍や乳癌の診断 (マンモグラフィ、超音波検査、穿刺吸引細胞診、針生検)、術前化学療法、手術療法、術後薬物療法 (内分泌療法、化学療法、分子標的治療)、再発治療、セカンドオピニオンなどの診療を行っています。

乳腺の精密検査としてはマンモグラフィ、超音波検査が欠かせませんが、どちらの検査もすべて女性技師が担当しますので安心して受診していただけます。

乳癌の治療については最新のエビデンスを取り入れた上で一人一人に最適と考えられる治療を提案しています。手術では乳房温存術やセンチネルリンパ節生検を積極的に取り入れています。



乳房撮影装置



マンモグラフィ画像



当院のあゆみ

- 平成12年10月 湖東記念病院開設
- 平成15年 9月 増床116床（6床の後方をもつ）
- 平成16年12月 滋賀ガンマナイフセンター開設
- 平成26年 6月 心臓血管センター開設、脳神経外科センター開設
- 平成26年 6月 増床129床

標榜科目

- 内科
- 循環器内科
- 呼吸器内科
- 神経内科
- 心臓血管外科
- 小児科
- 外科
- 整形外科
- 脳神経外科
- 皮膚科
- 泌尿器科
- 眼科
- 耳鼻咽喉科
- 放射線科
- 救急科
- 形成外科
- リハビリテーション科
- 麻酔科

特殊診療

- 人間ドック
- 三叉神経痛顔面痙攣外来
- 脳深部刺激療法外来
- 糖尿病外来
- 小児（内分泌外来、心臓外来、予防接種）

病床数

- 一般病床：129床
（内SCU：6床・CCU：5床）

病院規模

- 主施設
 - 病院敷地面積：19,823.23㎡
 - 建築床面積：5,257.11㎡
 - （延べ床面積 11,003.58㎡）
- 附属施設
 - 駐車場
 - 看護師寮
 - 保育所



心臓血管センター

当院は、2000年秋に、24時間365日、循環器疾患、脳血管疾患に対応できる急性期病院として開設されました。当初から、滋賀県中部40万人を超える医療圏のニーズに応えられる基幹病院を目指してまいりましたが、現在は全県、そして県外から来院される患者様も大勢いらっしゃいます。このため、当院に来られる患者様に対して、最新のエビデンスと確かな技術ならびに体制に基づいた高度医療を提供できることが我々の使命であると考えております。特に循環器疾患は迅速な診断、治療が不可欠です。

我々は、紹介元の病院や医院と連携を密にとり、スムーズな治療完了までのプロセスも工夫しております。さらには当院での治療成績をはじめとしたデータ分析を進め、また治療後の追跡調査をきっちりと行い、当院単独の経験を積極的に公開する予定です。

設 備

循環器系 X線診断装置

（東芝製 Infinix Celeve-i INFX-8000V；パイプラインシステム）

このシネアンギオ装置を使用してカテーテル検査・治療、ペースメーカー植込みなどを行います。最新式のX線循環器診断システムにより高画質なデジタル画像を撮影することができます。



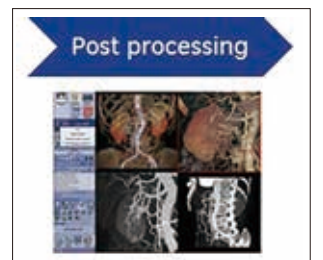
全身用X線CT装置（GE社製 Revolution GSI）

高速、高解像度の最新式CT装置により、少量の造影剤、短時間の息止めで心臓CT検査が可能になりました。もちろん心臓だけではなく、頭部から胸腹部、下肢動脈までの検査が実施可能です。



心臓CT検査の実際

当院では2006年10月以降、5000症例以上の心臓CT検査を実施しております。最近では、ステント治療後のステント内再狭窄の有無をチェックする目的で心臓CT検査を行うことも増えてきています。



手術室

もともとあった手術室を心臓血管外科手術に対応できるように改修しました。

人工心肺装置を配置し、すべての心臓血管疾患に対応できるようにしました。



滋賀ガンマナイフセンター

最新機種「レクセルガンマナイフ パーフェクション」 2016年導入予定

ガンマナイフとは

ガンマナイフは1968年にスウェーデンで初めて開発され、30年以上に亘る治療実績をもつ画期的な放射線治療装置です。その治療方法は、コバルト60線源から放射されるγ(ガンマ)線の細小ビームを、凸レンズの焦点を合わせるように一箇所に向けて照射し、病巣部のみを凝固・壊死させるもので、従来のように開頭手術を行なうことなく、短時間で侵襲のない脳外科治療が可能になります。ガンマナイフ治療が適している疾患としては、「聴神経腫瘍」「髄膜腫」「下垂体腫瘍」など3.5cm以下の良性腫瘍や他の臓器のガンが脳に転移した「転移性脳腫瘍」などの悪性腫瘍に最も高い効果を上げています。また、血管障害でクモ膜下出血の原因にもなる「脳動静脈奇形」にも高い効果があります。



201個のコバルト線源によるガンマ線を自動位置決めシステム(APS)により正確に集中照射します。開頭手術をせずに脳内の病変を治療・コントロールすることが可能で、脳腫瘍だけでなく血管病変や三叉神経痛の除痛などにも応用されています。

ガンマナイフ治療の原理

ガンマナイフ本体には201個のコバルト60の線源が半球状に配置されており、頭部に装着されたコリメータヘルメットの201個の穴を通して、コバルト60から発生するガンマ線が病巣部に集中照射されます。個々の放射線エネルギーは低いため、照射時に貫通する頭皮、骨、脳、血管、神経への影響は少なく、照射を受けた病巣のみが徐々に破壊されます。また、当院に導入された装置には、コンピュータ制御による最新鋭の自動位置決めシステム(APS)が搭載されており、照射誤差は±0.1mmと高精度で、重要な



組織が密集している頭蓋内でも正常組織にほとんど影響を与えずに治療することができます。そのため、病巣が脳の深い位置にあって全摘手術が難しい症例や、すでに開頭手術を行って、まだ病巣が残っている症例にも適しています。しかしながら、疾患や病態、また病巣の大きさや位置などによって、ガンマナイフによる治療が適している場合と、従来の開頭手術の方が適している場合がありますので、医療スタッフによる総合的な症例検討が必要となります。

対象疾患

- ◆血管障害 脳動静脈奇形(AVM) など
- ◆良性腫瘍 聴神経鞘腫 髄膜腫 下垂体線腫 頭蓋咽頭腫など
- ◆悪性腫瘍 転移性脳腫瘍 神経膠腫など
- ◆機能性疾患 癌性疼痛、三叉神経痛など

脳神経外科センター

脳・脊髄の疾患にはさまざまな治療法があり、その選択には総合的な検討が必要です。当センターでは中枢神経疾患に対して様々な角度からの治療方法を提案します。

～2005年以降の治療件数～

- 脳腫瘍 2000例以上
- 脳動脈瘤・脳動静脈奇形 400例以上
- 顔面痙攣・三叉神経痛 400例以上
- 脊髄疾患 100例以上

概要

脳神経外科センターでは主に近畿、中部地方から脳腫瘍、脳血管障害、三叉神経痛、顔面痙攣、パーキンソン病、脊椎・脊髄疾患などを抱えておられる患者様に対して、手術治療・ガンマナイフ治療・血管内治療などの最適な治療を行っております。

困難な手術に関してはアメリカ・デューク大学脳神経外科教授 福島孝徳先生に指導をいただいております。

脳神経外科センター医師

- 松田 昌之 (滋賀医科大学脳神経外科名誉教授)
- 鈴木 文夫
- 平井 久雄
- 井上 卓郎
- 嶋 綾子



当院のあゆみ

- 昭和22年 5月 能登川病院開設
- 平成 7年 4月 増床 (120床)
- 平成24年 4月 病床変更 (102) 床
- 平成27年 4月 医療法人社団 昂会 指定管理

標榜科目

- 内科
- 小児科
- 形成外科
- 放射線科
- 消化器内科
- 外科
- 皮膚科
- リハビリテーション科
- 循環器内科
- 整形外科
- 眼科
- 神経内科
- 脳神経外科
- 耳鼻いんこう科

病床数

- 一般病棟：102床
(2階病床 51床/3階病床 51床)

病院規模

- 主施設
病院敷地面積：14,815.17㎡
建築床面積：6,539.91㎡
- 附属施設
駐車場
看護師寮
保育所

内科

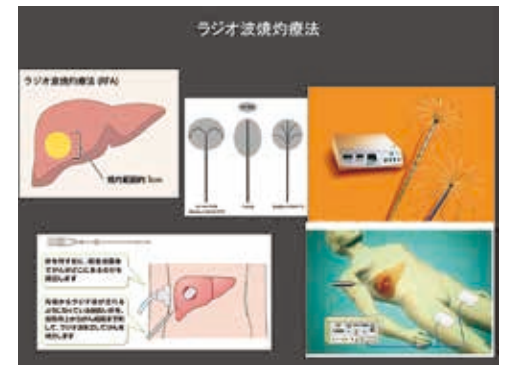
日本肝臓病学会認定施設として専門医による肝臓クリニック（完全予約制）を設けており、患者様の病状に応じた治療を行うとともに、東近江の地域医療を担う病院として病診病々連携を図っています。

特にB型・C型肝炎については、肝炎対策基本法による肝臓クリニック（完全予約制）を設けており助成事業により患者様の負担を減らすべく、核酸アナログ製剤およびインターフェロン治療、インターフェロンフリーの抗ウイルス治療を積極的に行っております。また、肝臓の治療においては、ラジオ波焼灼療法（RFA）、エタノール注入療法（PEIT）を行っております。近年日本でも増加している脂肪肝、非アルコール性脂肪性肝炎（NASH）の診断治療を行い、原因不明の肝障害に対しても、肝生検を積極的に施行、診断に役立てています。

消化器内科においては、内視鏡分野に重点を置き内視鏡診断、治療（胃・大腸ポリープ粘膜切除術）を行っております。その他、糖尿病専門医・神経内科専門医による外来治療、特に認知症患者に対する専門治療も行っております。

当院でのC型肝炎に対する抗ウイルス療法 (2000-2015)

治療の種類	n	SVR12	SVR24	SVR24	SVR24
IFN単独	17	13	15.8%	2/16	12.5%
エタノール注入療法	4	0	—	4	100%
IFNα2b/IFNα1b併用	43	38	37.0%	13/37	35.1%
PEG-IFNα2a単独	82	63	25.4%	13/63	20.6%
PEG-IFNα2b/IFNα1b併用	134	81	48.5%	16/81	20.0%
PEG-IFNα2a/IFNα1b併用	33	21	18.0%	4/22	18.2%
IFNα/IFNα1b併用	8	7	0%	0/7	0%
3剤併用 (ソラシド)	8	8	100%	0/8	—
3剤併用 (ソラシド)	16	16	0%	0/16	—
3剤併用 (ソラシド)	2	2	0%	0/2	—
2剤併用 (Daclate)	4	4	—	—	—
合計	351	206	60.1%	65	21.4%



眼科

白内障手術を中心に入院と日帰りで、翼状片、眼瞼下垂、内反症、霰粒腫などの眼瞼の手術を日帰りで行っております。又、黄斑上膜や黄斑円孔、黄斑浮腫、糖尿病による眼底出血などの網膜の病気に対する硝子体手術については、高度な技術と経験を持った医師の指導により行っており、手術時の身体的、精神的な負担をできるだけ少なくできるよう努めております。また今後は、日本初の最新の硝子体機器を使用し本格的に硝子体手術を行います。



形成外科

形成外科は身体外表および顔面、また外傷、病気などによって生じた組織欠損を再建する外科です。部位の特性から機能的再建はもちろんですが、整容面にも最大限の配慮をし治療を行っております。取り扱う疾患としては、顔面外傷、唇裂・口蓋裂・副耳などの顔面先天性異常、多指症・合指症などの手・足の先天性異常、皮膚の良性および悪性腫瘍・瘢痕（傷あと）などの皮膚外科、熱傷、皮膚潰瘍などのほか、臍突出（でべそ）、他科での切除手術による組織欠損再建など多岐にわたっております。



当施設のあゆみ

平成7年4月 日野町立介護老人保健施設リスタあすなる開設 運営を受託
 平成18年4月 日野町立介護老人保健施設リスタあすなる 指定管理者
 平成25年4月 介護老人保健施設リスタあすなる 日野町より譲渡

「リスタあすなる」の由来とは

「リスタ」とはRESTART(リスタート)・(再出発)を略したもので、病気を克服し新しい生活の再スタートを表します。また、「あすなる」は、明日はひの木(町の木)になろうとする「あすなる」の木のように、自ら努力し心身の自立を家族と施設スタッフと共にめざすことを意味します。

基本理念

思いやりの心 心を通わせる介護・看護を提供します
 笑顔と思いやり 心温まるふれあいを大切にします
 安全・安心なサービス提供 信頼と満足を目指します

運営方針

高齢者の自立を支援し、家庭復帰を目指す
 明るく家庭的な雰囲気有する
 地域や家庭との結びつきを重視する

- ・医療と福祉を併せたケア
- ・自立の主体性を重視した日常生活サービス
- ・多様化するニーズの的確な把握
- ・家族様・関係機関との密接な連携
- ・在宅ケアを支援する施設
- ・ボランティア活動の導入
- ・施設の目的達成のための職員の熱意と資質の向上

施設での行事



敬老会



おやつバイキング



外出(ブルーメの丘)



夏まつり



クリスマス会



お花見

利用定員：入所(短期入所含む) 100名
 通所 30名



パワーリハビリテーション

介護予防や自立支援、介護負担軽減のため、活動性向上や社会参加による質の高い生活への復帰を目指したリハビリテーションを提供します。

施設入所サービス

利用者様の状況に合った施設サービス計画を作成し、看護、介護および機能訓練などを提供することにより、自立した日常生活を営むことができるようにするとともに、在宅生活への復帰を支援します。

短期入所療養介護(ショートステイ)

利用者様が可能な限り、在宅において自立した日常生活を営むことができるよう、看護、介護および機能訓練などを提供し、療養生活の質の向上および家族様の身体的・精神的負担の軽減を図ります。

通所リハビリテーション(デイケア)

利用者様が可能な限り、在宅において自立した日常生活を営むことができるよう、理学療法、作業療法などのリハビリテーションを提供することにより、生活機能の維持回復を図ります。

居宅介護支援サービス

利用者様が可能な限り、在宅において自立した日常生活を営むことができるよう、介護支援専門員(ケアマネジャー)がご本人の心身状況や環境に応じた介護サービス計画書(ケアプラン)を作成し、その計画書に基づいた適切なサービスが提供されるよう、サービス事業所や関係機関との連絡調整を行います。



訪問看護は、病気や障害を持った人が「住み慣れた家」で、その人らしく生活できるように看護ケアを提供するサービスです。

医師の指示のもと、訪問看護ステーションの看護師がご自宅を訪問し看護の専門的な判断とケアで、安全で安心できる療養生活を送れるよう支援します。

“治療は終わったからそろそろ退院を”と言われてたけど、今までと同じ暮らしができるだろうか…という時は一度ご相談ください。病院内で病人として過ごすのではなく、地域の中で生活者として暮らすことを家族のような気持ちで支援させていただきます。

中心静脈栄養や胃ろう、吸引、在宅酸素、人工呼吸器、人工肛門などの医療処置がある方でも安心してご自宅で過ごしていただけます。

また、がんの末期や難病など重い病気を抱えながらも退院して『自宅で暮らしたい』『人生の最期を自分の場所で迎えたい』と願われる患者様とご家族を支えるために、病院や地域の医師、ケア

マネジャー、他のサービス事業者とも連携し、共に考えながら、その人その人に寄り添う看護をめざしています。



*日野町に限らず、東近江市や甲賀市にも訪問しています。相談だけでも結構です。お気軽に、お電話下さい。



各部門の紹介

薬剤科

処方箋を基に薬を調剤する薬局。個々の患者に最適で安全な医療を行うため、チーム医療の一員として薬剤師はこれまで以上に患者様の薬物治療に関わることが求められています。

又、近年は特に病棟活動を積極的にを行い、スタッフ間でのコミュニケーション、薬剤情報を通して、チーム医療に貢献しています。



放射線科

一般撮影装置・CT・MRI・多目的X線TV装置・回診用X線撮影装置・乳房X線撮影装置・骨塩定量装置・パノラマX線装置などを備えており、各診療科の依頼に応じて、常に最良の画像情報を提供出来るように日々努力しております。



臨床検査科

臨床検査には患者様の血液、尿などを検査する「検体検査」と患者様に直接触れて検査をする「生理機能検査」があります。

臨床検査科では、正確で迅速な検査結果を医師に報告し、患者様の病気の診断や治療、病状の回復に役立てるように努めています。



リハビリテーション科

ただ、立つ、歩くと云った練習だけでなく、ひとりひとりのニーズに応じた最適な方法を選択し、その人らしく住み慣れた地域で暮らして行けるようにリハビリテーションの知識と技術を生かした支援を行います。



臨床工学科

院内には数多くの高度な装置が日々絶え間なく働いています。これら装置を医学と工学を兼ね備えた臨床工学技士が、医療機器のゼネラリストとして安全に安心して使用できるよう技術と知識を提供しています。



栄養科

栄養科では、入院患者様に治療の一環として食事を提供しています。

心を込めて作った病院給食を通じて、食事の大切さを患者様に理解していただき、納得しながら召し上がっていただくことが栄養指導であると考えています。



看護部

看護の糸は人とのかかわりで丈夫で強く育ちます。
あなたの可能性……未来・希望・夢を、
医療法人社団昂会で紡ぎませんか。

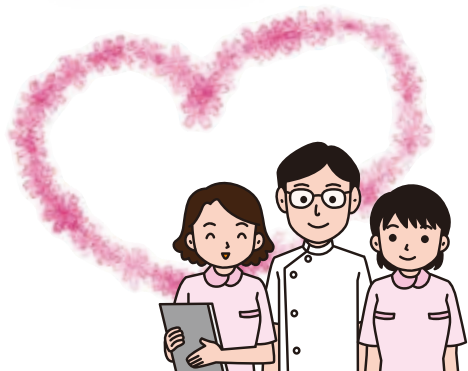
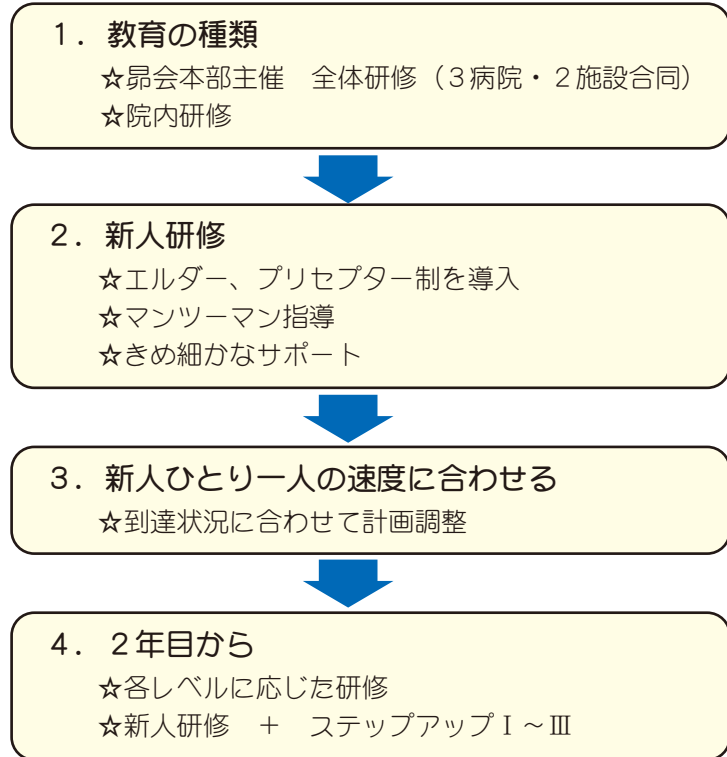
わたしたち昂会看護部は、患者様の痛みや悩みを自分の事としてとらえ、「真心と誠意をもって、安全で安心できる看護サービス」を提供します。



教育方針

1. 看護師ひとり一人の育成とキャリアアップをサポートします
2. 看護師がやりがいをもって看護に取り組めるようサポートします
3. 専門職として、スキルアップ、子育てが両立できるよう、働きつづけられるようサポートします

教育体制



やさしいまなざし 温かい手

看護実践は、化学、心理学、社会学、その他あらゆる学問を駆使し、健康に関する人を対象とする芸術ともいえる技術提供です。

医療法人社団昂会看護部は、あなたのキャリアを伸ばすあらゆる研修受講機会を用意しています。

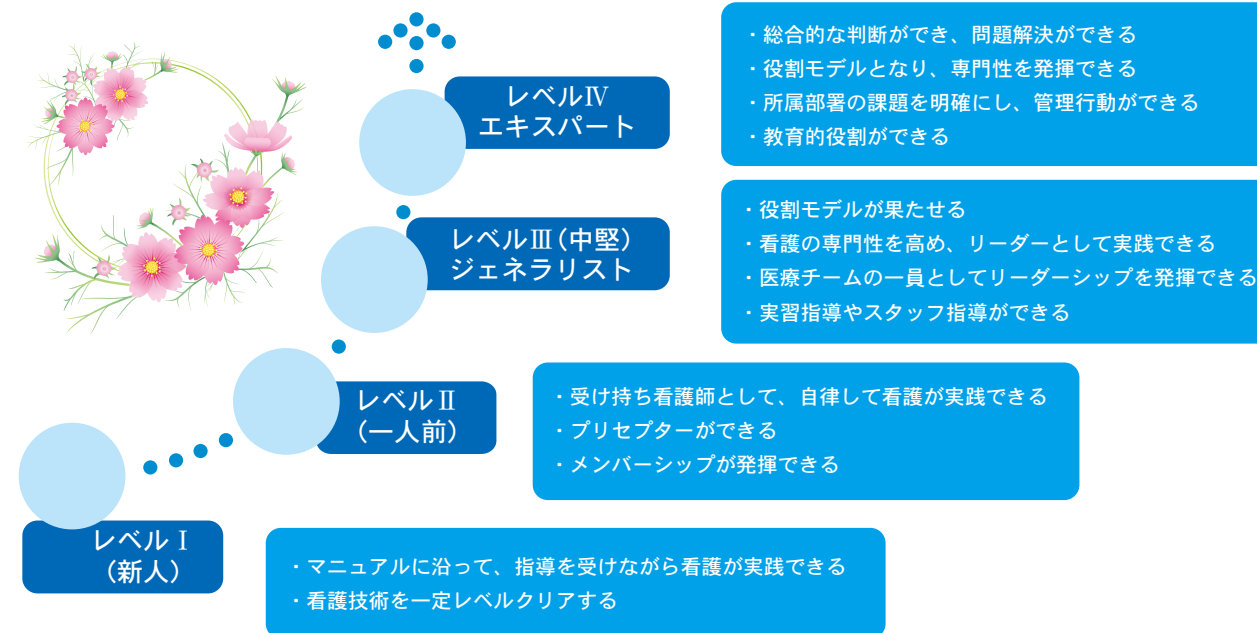


昂会看護部が目指す看護師像

- 専門職業人
- ☆責任がもてる看護師
 - ☆自己成長ができる看護師
 - ☆総合力のある看護師
 - ☆専門領域力のある看護師



人材育成（キャリア開発）



教育計画

ラダー	4月	5月～7月	8月～10月	11月～1月	2月～3月	ラダー	4月～
レベルⅠ 新人	<ul style="list-style-type: none"> ・入社式 ・集合研修：感染研修・接遇研修 ・ローテーション研修 医療安全 看護技術トレーニング ・1年間の目標設定 	<ul style="list-style-type: none"> ・3ヶ月面談 ・静脈注射研修 ・実践指導者と一緒に行動 日常生活援助 ケア、処置 ・看護技術評価 	<ul style="list-style-type: none"> ・6ヶ月面談 ・指導者の助言・補助を受けながら、採血、注射を一人で実施する ・10月頃 多重業務の理解 夜勤導入トレーニング 	<ul style="list-style-type: none"> ・夜勤開始 ・指導者に見守られながら、手術後患者様を受け持ち、的確な状況判断ができる ・患者様、家族へ説明や助言ができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・1年間の評価 ・2年目の学習課題を見つける 	レベルⅡ 卒後2年目	<ul style="list-style-type: none"> ・ナラティブ（看護観） ・ケーススタディ ・プリセプター研修

認定看護師
☆緩和ケア認定看護師
☆透析看護認定看護師
☆集中ケア認定看護師



医療法人社団 昂会グループ

昂会本部 滋賀県蒲生郡日野町上野田200番地1 〒529-1642

TEL(0748)52-8073 FAX(0748)53-1206

ホームページアドレス <http://www.subarukai.jp>

メールアドレス jim@subarukai.jp



日野記念病院

滋賀県蒲生郡日野町上野田200番地1 〒529-1642

TEL(0748)53-1201 FAX(0748)53-1455

ホームページアドレス <http://www.hino-hp.jp>

メールアドレス subaru@hino-hp.jp

介護老人保健施設リスタあすなろ 居宅介護支援事業所

滋賀県蒲生郡日野町上野田246番地 〒529-1642

TEL(0748)52-6000 FAX(0748)52-6003

ホームページアドレス http://www.subarukai.jp/cms_asunaro/

訪問看護ステーションひの

滋賀県蒲生郡日野町松尾988番地1 〒529-1601

TEL(0748)52-8161 FAX(0748)52-8162

ホームページアドレス <http://www.subarukai.jp/sthino/>



湖東記念病院

滋賀県東近江市平松町2番地1 〒527-0134

TEL(0749)45-5000 FAX(0749)45-5001

ホームページアドレス <http://www.koto-hp.jp>

メールアドレス subaru@koto-hp.jp



東近江市立 能登川病院

滋賀県東近江市猪子町191 〒521-1223

TEL(0748)42-1333 FAX(0748)42-6571

ホームページアドレス <http://notogawa-hp.siga.jp/>

メールアドレス subaru@notogawa-hp.siga.jp